

献血に協力していただける年齢には上限があり、60歳から64歳の間に献血経験がある方は69歳まで献血が可能です。現在血液事業を支えていただいているシニア層の献血者はいずれその年齢を迎えます。特にその人数が年々増加し、献血者の10人に1人を占める60代の献血者は、今後10年間で次々と献血の「卒業」を迎えられることとなります。

現状のまま推移した場合、献血血液の不足により医療が立ち行かなくなる恐れがあります。この状況に対処すべく沖縄県赤十字血液センターでは、小中高校において献血思想普及のた

めの献血教室を開催しているほか、高校・大学・専門学校等での移動献血の実施、献血アプリ「ラブラッド」の普及を積極的に行っており、将来の献血者確保に日々取り組んでいます。

沖縄県内でも人口減少が始まり、献血にご協力いただける人口の減少も避けられない現状にあります。広く県民の皆様へ、継続的かつ年に複数回献血にご協力いただくよう呼び掛けているところです。医師会の皆様におかれましても、本キャンペーンの趣旨をご理解いただき、献血推進へご協力いただければ幸いです。



お 知 ら せ

日本医師会定例記者会見に関する周知

日本医師会では原則、毎週水曜日に定例記者会見を開催し、松本会長始め常勤役員が日本医師会の考えや取り組みなどについて説明しています。

その模様は下記の広報物に掲載していますので、ぜひご覧下さい。

■ 日本医師会公式
YouTube チャンネル



■ 日本医師会ホームページ
「日医 on-line」



問い合わせ先：日本医師会広報課 E-M:kouhou@po.med.or.jp

■ 沖縄県医師会公式
YouTube チャンネル



■ 沖縄県医師会ホームページ

